議会活動アルバム

羽村市私立幼稚園協会との懇談会



8月27日、羽村市私立幼稚園協会 と厚生委員会委員との懇談会が行 われ、羽村市の幼児教育の現状と課 題について話を伺いました。

総務委員会の行政視察 横浜へ



9月24日、総務委員会が、神奈 川県横浜市へ行政視察に行きま した。テーマは「小・中学校の 学期制について」です。

厚生委員会の行政視察 滋賀県と大阪府へ



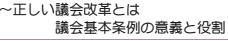
10月15~16日、厚生委員会が 滋賀県湖南市と大阪府東大阪市を 行政視察しました。テーマは「発 達支援システム」「認知症対策」で す。写真は東大阪市での様子。

経済委員会の行政視察 石川県と富山県へ



10月21~22日、経済委員会 が石川県金沢市、富山県砺波市 に行政視察に行きました。「空 き店舗対策」と「チューリップ 観光事業」について伺いました。 写真は砺波市での様子。

議員研修会「議会改革」



9月28日 (月)

講師 牧瀬 稔 氏 (一般財団法人地域開発研究所上席主任研究員)

自治体政策学、地域政策、地方自治論、行政学が専門で、市区町村のまちづくりや 政策形成に広く関わっている牧瀬稔氏を講師に迎え、議会改革の意義やその役割につ いて勉強しました。

地方分権の時代、議会には、政策立案機能と監視機能の強化がますます求められま す。その手段の一つとして議会基本条例を考えてはどうかという内容に、これからの 羽村市議会のあり方も考えさせられる、有益な研修でした。

●平成 26 年度会計別決算状況●

(単位:万円)

		区 分	予算現額	歳入決算額 (実際の収入)	収入率 (予算現額に対 する実際の歳 入の割合)	歳出決算額 (実際の支出額)	執行率 (予算現額に 対する歳出の 割合)	歳入歳出 差引額
	_	般 会 計	2, 190, 067	2, 198, 211	100. 4%	2, 137, 127	97. 6%	61, 084
	特別会計	国民健康保険事業会計	666, 902	683, 791	102. 5%	656, 001	98. 4%	27, 790
		後期高齢者医療会計	98, 595	98, 488	99. 9%	94, 963	96. 3%	3, 525
		介護保険事業会計	289, 463	288, 499	99. 7%	279, 230	96. 5%	9, 269
	会計	福生都市計画事業羽村駅 西口土地区画整理事業会計	30, 284	30, 188	99. 7%	29, 735	98. 2%	453
		下水道事業会計	119, 494	119, 523	100.0%	118, 689	99. 3%	834
	水	収益的収入	113, 588	112, 380	98. 9%	_	_	収益的収支
	追事	収益的支出	96, 812			95, 125	98. 3%	17, 255
	水道事業会計	資本的収入	0	0	0. 0%	_	_	資本的収支
	計	資本的支出	52, 728	_	_	52, 391	99. 4%	△ 52, 391

※水道事業会計については、資本的収入が資本的支出に対して不足する額は、損益勘定留保資金などで補てんしました。

切に執行されている。 切に執行されている。 の有効活用が図られている。 の有効活用が図られている。 が、東京都都市づくり は、東京都都市がくり が、東京都がであり、適 ツシュ羽村)

地質調査の様子

結果は。 地質調査を行っ、

たが、

その

目

的

60

必要との結果だった。 (路床土) の支持力を3 34か所を調査し、23か がある。 (25か) (25 \infty) (25 \infty

か所に

の支持力をはいの方がある。

か

る 改良がの土の

から1~1・ロート

5 設

図られている事業の円滑な推進が認定に賛成

③今後30年での完了は不可能。 ②必要性、実現性、住民合意が ②必要性、実現性、住民合意が を生かした 修復的整備に転換すべき。 き。記参加で地 住民合意が (世論) た

決算認定に反対事業撤回を求め

被保険者の所得の変化は

西口区画整理事業

になる。 これまでの用地購入費の 、合計25元 6 成 5 15 2 年 1 度 合計は。 万から 8 25

億

9 年

4 度

円末

3円の増となっている。1人あたりで、25年度は80万7468円 円 92 で、万

国民健康保険

Q

4万315円、 315円、

後期高齢者医療 26年度の効果額は、 ジェネリック医薬品通知による効果額は、 2 6 3 万9

3

円

出

9 ぎかいのトビラ (H 27.11.15)

報告します。 常任委員会の行政

次号で

詳

で詳しく







できない。

(日本共産党)

う条文改正が含まれており、賛成面、マイナンバー制度の実施に伴■反対■評価できる内容がある反





案審議

条例に関する議案4件、 前ページまでに掲載した決算7件と ■市長から提出された議案は、 補正予算に関する議案6 件

すべてを認定・可決・同意しました。 その他3件の議案の合わせて20件で、

■議員が提出した議案は、

すべてを可決しました。 規則に関する議案1件と、 意見書2件で、

主な議案の概要は次のとおりです。 ■上程された請願1件と陳情2件は不採択となりました。

※内容は要約しています。 (9月4日・30日分)または会議録でご覧いただけます インターネットで会議録をご覧になる場合は「羽村市議会」 「会議録の検索と閲覧」 詳細はインター 「 平成27 年 ネット録画中継 第4回定例会」

市長提出議案

番号法※(マイナンバ (一制度) の施行に伴う改正

一部を改正する条例羽村市個人情報保護条例の

規定されたため、条例の一部を改どに関し必要な措置をとることが特定個人情報の適正な取り扱いな 正するものです。 地方公共団体 が、

【議決結果】原案可決

不可能。メリットは少ない。(日本100%漏えいを防ぐシステムは犯罪の危険性が飛躍的に高まる。れば甚大なプライバシー侵害などしない。 共産党)

賛成する。 (公明党)

> トワーク「いきいき広場」) 大変危険な制度である。(市民ネッカ変の番号で個人を管理し、民間利変の番号で個人を管理し、民間利変の番号で個人を管理し、民間利

■反対■デメリットが多く、現状では認められない。①初期費用・ラでは認められない。①初期費用・ラでは認められない。①初期費用・ラなもので、紛失などの危険性はうなもので、紛失などの危険性は大きい。(世論)

リティ対策を図ることを申し添え然の条例改正案。十二分なセキュ扱いに必要な措置をとるため、当扱いに必要な措置をとるため、当

のです

見直し、 廃止、

減免申請期限の見直し、

税(旧3級品)の特例税率の縮減・

地方税における猶予制度の

トップ特例制度の創設、

市たばこ

ふるさと納税の拡充とワンス

【議決結果】

原案可決

意員の

規定の整備等を行うものです。

マイナンバー制度導入などに伴う

ケタの法人番号を税分野で付番す場から、12ケタの個人識別番号、13■反対■共通番号制度に反対の立 賛成できない。(市民ネットワーなるための改正項目が入っており、 きいき広場」) ク

あり、 ■賛成■今回の税制改正は、企業 賛成する。 改正の必要が明らかであり 今回 (公明党)

長

など、

必要な措置であり賛成する。

(新政会)

提

予制度の見直しは納税者の負担軽地方創生に繋がる措置であり、猶

■賛成■ふるさと納税の拡充等

は

減と的確な納税の履行を確保する

一部を改正する条例羽村市事務手数料条例の

平成28年度分から課税の特例措置などが適用

一部を改正する条例羽村市税賦課徴収条例等の

どの再発行手数料等を規定するも これらのカードを紛失した場合な カード」が交付されることに伴 28年1月4日以降には、 旬以降に「通知カード」 「番号法」 の施行により、 「個人番号 が、 10 月 中 平成

【議決結果】 原案可決



■反対■導入経費が莫大だが、支出に見合った便益は示されていな出に見合った便益は示されていな出に見合った便益は示されていな出に見合った便益は示されていな

■**賛成**■法令に基づき、羽村市が ることは受益者負担の観点から問 ることは受益者負担の観点から問 ることは受益者負担の観点から問

でサイバー攻撃が多発していがシーの侵害をもたらす。報コントロール権の侵害、報コントロール権の侵害、 - 攻撃が多発している中侵害をもたらす。世界中ロール権の侵害、プライ共通番号制度は、自己情

マイナンバー

です。 認するために活用されるもの 同一人の情報であることを確 率的に情報を管理し、複数の 税番号)とは、住民票を持つ 機関に存在する個人の情報が 障や税、災害対策の分野で効 ているすべての方に、 1つの番号をつけて、 マイナンバー 社会保

平で公正な社会を実現する、 める、行政を効率化する、 という3つの大きな効果が期 市民の皆さんの利便性を高 公

ワで の導入に、 ク 「いきいき広場」) 反対。 市 民 ネ ツ

▼では、「公明党」である。(公明党)をする必要も生じる改正案であり、必要。住民基本台帳カードの廃止が、

ぎかいのトビラ (H 27. 11. 15) 10

ぎかいのトビラ (H 27.11.15)

の番号の利用等に関する法律」の略※「行政手続における特定の個人を識別するため

議員提出議案

議決結果一覧

▼審議した議案のうち、賛否の分かれたものは次の表の通りです。

			É	会 派	名	(数:	字は、	人数)		
	市長提出議案		公	民	風	共	ネ	21	リ	世	議決結果
			(4)	(2)	(2)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	
※ P 決 平 4 算 成	一般会計歳入歳出決算	0	0	0	0	×	×	0	0	×	認定
$\stackrel{?}{\rho}$ $\stackrel{?}{\omega}$ 26	後期高齢者医療会計歳入歳出決算	0	0	0	0	×	0	0	0	0	認定
	福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計 歲入歲出決算	0	0	0	0	×	×	0	0	×	認定
補27平 正年成 予度	一般会計補正予算 (第3号) ※前年度決算の確定に伴う繰越金の増などで8億5810 万円の増額	0	0	0	0	×	×	0	0	×	原案可決
羽村市個人	情報保護条例の一部を改正する条例 ※ P10 参照	0	0	0	0	×	×	0	0	×	原案可決
羽村市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例 ※ P11 参照		0	0	0	0	×	×	0	0	×	原案可決
羽村市事務手数料条例の一部を改正する条例 ※ P11 参照		0	0	0	0	×	×	0	0	×	原案可決

▼議決結果が全会一致の議案は次の表の通りです。

	市長提出議案	議決	結果		市長提出議案	議決結果
*	国民健康保険事業会計歳入歳出決算	認	定		国民健康保険事業会計補正予算(第2号) ※前年度決算の確定に伴う繰越金の増などで	原案可決
P決 第 第 第 の 26	介護保険事業会計歳入歳出決算	認	定		2億7803万1千円の増額	
P認年 参定度	下水道事業会計歳入歳出決算	認	定	元 成 27	後期高齢者医療会計補正予算(第1号) ※前年度決算の確定に伴う繰越金の増などで	原案可決
照	水道事業会計決算	認	定		3889万7千円の増額	
羽村市介護保険条例の一部を改正する条例 ※保険料減免の申請期限を改める			原案可決		介護保険事業会計補正予算 (第2号) ※前年度決算の確定に伴う繰越金の増により 19268万7千円の増額	原案可決
の処分につ	度羽村市水道事業会計未処分利益剰余金 Dいて※ 26 年度の剰余金のうち 1 億 5954 万 抗債積立金に、残りを資本金に組み入れる。	原案可決		年度補正予算	福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計補正予算(第2号) ※前年度決算	原案可決
教育委員会教育長の任命について ※新たな教育委員会制度による教育長に、桜沢修氏を任命したい。			同意		の確定に伴う繰越金の増により 452 万 4 千円の 増額	办 未引从
教育委員会に伴い、羽	原案同意			下水道事業会計補正予算(第2号) ※予算 総額に変更はないが、繰越金の増と市債の減	原案可決	

議員提出議案	議決結果	議員提出議案	議決結果
羽村市議会会議規則の一部を改正する規則	店安司法	地方税財源の拡充に関する意見書 ※ P12 参照	原案可決
※男女共同参画を考慮した議会活動を促進するため、 議員の産休を認めるよう規則を改正する。		都市農地の保全と農業振興の推進に関する意見書 ※ P12 参照	原案可決

▼請願・陳情の議決結果は次の表の通りです。

	審査	本 会 議 で の 賛 否									
請願·陳情	した 委員会	会 派 名									本会議での
		新	公	民	風	共	ネ	21	リ	世	議決結果
小・中学校の学期制に関わる請願書 ※ P12 参照	総務	×	×	×	×	0	0	0	×	0	不採択
導流帯のない欠陥交差点の是正の件 (陳情書)	経済	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
入札業者選定が、「行政処分ではない」との見解を是 正する意見書の件(陳情書)	総務	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択

■各会派の賛否
議案/ ○…賛成・認定 ×…反対 請願・陳情/ ○…採択 ×…不採択

名■ 新…新政会 / 公…公明党 / 民…民主党 / 風…新しい風 / 共…日本共産党 ネ…市民ネットワーク「いきいき広場」 / 21…羽村 21 / リ…リフレッシュ羽村 / 世…世論

提 出 議 員

地は減少し続けている。労働力は高齢化し、高額労働力は高齢化し、高額 関する意見書(要旨)都市農地の保全と 後継ぎ不足を招き、家族おける他産業との格差、 低価格化は、所得面に 恒常化した農畜産物

政需要が存在している。 力の強化など、膨大な財施設の維持・更新、防災 都市農地の保全と農業振興施策を早急に具体的に ・教育環境の整備、 羽村市には、子 (要旨) 公共 国会および政府に対し、地方法人特別譲与税と法人住人特別譲与税と法人住民税を地方税として復民税を地方税として復担う権限と責任に見合担う権限とするとともに、地方が担っ権限とするとして、地方がして、地方税財源の拡充に対し、 全と都市農業の継続性の施行は、都市農地の保 する。取り組むよう強く要請 かせるものである。 に対し大きな希望を抱 で、 よって、 都市農業振興基本法 ような現状の 羽村市議会は、 中

【提出先】 のである。

財務大臣、農林水産大臣、附閣総理大臣、総務大臣、総務大臣、総務大臣、総務大臣、総議院議長、参議院議長 国土交通大臣

国会および政府に対し、

や農業施策が都市農業農地関連税制等の措置

【議決結果】原案可決

を なのに 早急に 講ぜられ は興基本法に基づき、 具

【議決結果】原案可決 地方創生担当大臣、経済財政政策担当大臣、

財務大臣、 内閣総理大臣、 衆議院議長、 体改革担当大臣 社会保障・税 大臣、総務大臣 長、参議院議長

育て

現在、

拡充に関する意見書地方税財源の

よって、

羽村市議会は、

地方が担う権限と責任に見合う地方税

財源

 \mathcal{O} 拡

充 を

福祉・医療の充実、

請

【羽村市議会→決議・意見書】
※意見書の全文は羽村市議会ウェブページでご覧いただけます。
院両議長及び関係省庁の大臣に提出しました。
出されました。可決した意見書2件は、衆議院・参議 議員からは2件の意見書案と1件の規則改正案件が提



は、市議会議員による紹介が必要です。とです。羽村市議会に請願書を提出する場合に請願とは、市民が国や市などに希望を述べるこ

市内小 • 中学校を三学期制に戻す

検討を

・中学校の学期制に関わる請願書

小

二学期制の問題点を精査し、 早急な検討を求める。 三学期制に戻す よう教育委員

【議決結果】 不採択

会へ働きかける等、

意 議員の

思表示すべき。(日本共産党)して三学期制に戻すことを意られ続けた声である。議会といれる。議会とは「大学のである。」のでは、「大学のである」とは、「大学のである。」といる。

O

配慮が必要では。

(公明党)

ている中、教育の検証中であり、議■不採択■現在、

、教育の自主性尊重へあり、議会でも調査し ■現在、教育委員会で

ており、その結果を注視したい。教育委員会で現在検証を行っ踏み込むことは控えるべき。■不採択■議会が教育内容に (新政会)

ば択■教育委員会でも議会がおい。(市民ネットワー当たらない。(市民ネットワーでも、検討は事実上始まっていても、検討は事実上始まっている。

■不採択

れて決定すべき。議会が方教育委員会の責任と権限に

きでない。(新し

不採択■教育課程に関し

7

けるべきではない。(民主党)で決を採って一方向に働きか立性を担保すべきであり、議会立性を担保すべきであり、議会

き声

■採択■直接届いた市民の声を受け止める議会であるべき

市政について

《〇》「ほほえみ食事会」開催回数増加を!

《A》開催回数を増やす方向で検討

大塚 あかね 議員 (民主党)

期休みの場合、

お昼ご飯を

学校が夏休み等、

長

人で食べる子どもの

施策 食

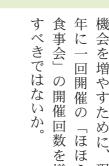
を検討しているか。 が問題となっている。

特別な対策は考えて

可

ない。





い市な長 質問 年に一回開催の「ほほえみ 機会を増やす 高齢者に 開催回数を増や ために、 「共食」 現 在 0)



今年6月の「ほほえみ食事会」の様子

の活用

を図り、

適切な執

る。

後も多様な勤務形

体制の確保に努めて

ター

について」

問題となっている。 子どもや高齢者 、食」の機会を増やす

組みが求められる。 機会を増やす積極的な取り と共に食事をする、 の孤食が 共食」の 「誰か とも調整を進め、 いるボランティア

やす方向で検討していく。

どめ、回数を増いてアグループ

備を委託して

| 地方創生計画策定」に「羽村市版の

てに

処遇改善・雇用安定に村市非常勤職員の

廃止するべきではないか。 市長 法律上、任期に関す る明文規定はないが、同一 の職に長期化することから 生じる課題、人事上の問題 が生じないための措置であ 廃止する質問に 市長 り組んでいるところである。年度からの導入に向けて取 護」を加え、 無給休暇に「介護、 も導入するべきでは。 能な部分について平成28 任用と任用の間の空 社会情勢を踏まえ、 嘱託員の特別休暇の 雇用期間の上限は 「育児休業制度」 短期の

大型複合商業施設が計画さ質問 現在、神明台地区に

目指し取り組んでいる。

本年9月の策定完了を

《A》市内各所でイルミネーションを活用したイベントを展開

し、地域振興の推進協力ースを設けて事業者と連

まちに賑

わ

と活力

を創

して

41

《〇》商業・観光振興及び若者地域活性化事業は具体化したか

小宮 國暉 議員(新しい風) ペースを設けて事ないれている。その中に羽村のれている。その中に羽村の

市内の農業・商業があると聞いてい 発信、 市長 ら、推進していく。 係者などの意向も同. 産品・名産品、 た地域貢献に取り組む意向 ウン㈱との間で、 を得てはいかがか。 これまでのイ 地元商店等と連携し , 観光情報等の同で、地域の特までのイオンタ 商業者等の いる。



小作駅前に出現したイルミネーション

創生計画検討委員会」を設替様で構成する「羽村市創皆様で構成する「羽村市創皆様で構成する「羽村市創生計画懇談会」や庁内に「羽 村堰、チューリップ畑など、かがか。また、小作駅や羽はなく継続的に行ってはいの装飾について、短期間で つであるイルミネー び若者地域活性化事業の 観光振興お Ξ

と公表時期は。

計画の進ちょく状況

様な主体により、 イルミネ 時期、 すでにマミー 今後も市が直 場所を変えて -ションを活り、市内各所りでなく、多 ・を展開し

道宜、時間 市 長 接実施するだけでなく、 行っている。 の独自イベントにも貸出

ことができるよう周知する の皆様が外出時に休憩する

多摩川沿いを走るサイクリングロード

護師などを配置して

いる。

救護所を設置し、 真夏の屋外イベント

看

市長 救護所の 質問

市長 質問

既存公共施設を市民避難場所の確保は。

力を発信し活性化を。 節にとらわれな にとらわれない羽村の魅新たな資源の創出など季 TOKYOウォ

るなど、こうした機会を最となるが、羽村を終着にすなど羽村堰がスタート地点 光資源。沿線自治体との連ロードは広域的な大きな観 きかけて実現に努めたい。 大限に活用した取り組みを。 沿線自治体や民間事 レンタサイクルを。 主催団体に今後、 多摩川サイクリング 働

業者との連携など検討する。

第4回定例会では、

17

人の議員が

議員の質問です。 市が実施してい

る施策全般につい

て

般質問とは

9月1日、

2 日 、

3 日 の

その要旨をお伝えします。

《Q》多摩川サイクリングロードにレンタサイクルを

《A》沿線自治体や民間事業者との連携など検討する

目立ち、悲惨な事故も続い熱中症対策について

守る取り組みについて伺う。ている。市民を熱中症から

市関連イ

ベントでの

の設置状況は。

3日間にわたり一般質問を行いました。

富永 訓正 議員(公明党) 質問 市長

網の登崩、守二二で必要性が高まる公共交通で必要性が高まる公共交通を負担向上、高齢化 画であると考えるが。 地域全体にとって重要な計 環境負荷の低減など、 網の整備、 商工業の発展 多摩

極め、 市長 図り、 質問 進をさらに図るべきでは。 講演会などで気運の醸成を な連携を図り対応して 市民、議会との密接 官民一体となった促 事業の進捗状況を見 市民向けP Rの充実、 \$ \$\gamma\ga

ぎかいのトビラ (H 27. 11. 15) 14